

令和元年12月19日
総務文教委員会資料会
教育委員会

目 次

〔報告事項〕

- 1 富山市民大学受講料の改定について [市民学習センター] …… 1頁
- 2 富山市立図書館のメールサーバによる不正中継について
[図書館] …… 2頁

富山市民大学受講料の改定について

【市民学習センター】

1 概 要

富山市民大学受講料の設定については、受益者負担の原則から市民大学運営に要する講師謝金等の諸経費を受講者負担とすることを基本としている。

受講料については、平成25年に改定して以来、見直しが必要な時期にきており、近隣他都市や中核市及び民間の類似講座等の状況を鑑み、より適正となるよう改定するもの。

2 改定受講料

令和2年4月1日より、次のとおり改定する。

	改定前		改定後
10回開催以下のコース	2,500円	→	3,000円
11回開催以上のコース	3,500円	→	4,000円

富山市立図書館のメールサーバによる不正中継について

【図書館】

令和元年12月3日(火)、図書館が管理するメールサーバを悪意のある送信者に利用され、不特定多数の第三者へメールを中継していたことが判明したものの。

※(別紙説明図参照)

1 状況

- ・メール送信件数 151,915件(11月5日～12月4日の間)
- ・不正中継されたメールは、国外のメールサーバから送信されたものがある。
- ・ウィルス感染する可能性のあるサイトをリンクしているものがあった。
- ・図書館が管理する情報の外部漏洩や図書館システムにウィルス感染等はない。

2 原因

このようなメールの中継は「第三者中継」または「オープンリレー」と呼ばれ、本来はメールサーバの設定で防ぐものである。4月に富山市教育委員会と同様の事故が発生した際に、図書館のメールサーバの設定についても確認を行ったが、事業者によるシステム設計そのものに誤りがあり、確認作業においても設定に誤りがあることを発見できなかったため。

3 対応

- ・12月4日(水)午後3時 メールサーバを停止し、図書館を予約した利用者には電話・郵便でお知らせすることとした。
 - ・12月5日(木)午後6時30分 図書館及び市ホームページにお詫び文を掲載。
 - ・12月6日(金)午後3時 市政記者へ情報提供。
 - ・12月11日(水)午後4時 情報セキュリティの確保について、全庁に注意喚起の通知。
- ・今後は、システムの改修と図書館システムの総点検を行うことで再発防止を図り、安全が確認された時点でメールサーバを復旧させる。

富山市立図書館のメールサーバによる
不正中継の説明図

